

「応用物理II」の成績評価基準表

A: 定期試験  
 B: 実験レポート  
 C: その他(演習課題レポート )

授業目標	到達基準			評価割合		
	未到達基準	標準基準	優秀基準	A	B	C
				75%	15%	10%
1. 実験を正確に行い、データを正しく解析し、結果を適切な有効数字で、かつ、グラフを用いて表現することができる。	<input type="checkbox"/> 実験指導書に従い、正しい手順で実験を行うことができない。 <input type="checkbox"/> 実験データを正しい有効数字で表現できない。 <input type="checkbox"/> 実験データを、実験指導書に従って正しく解析できない。 <input type="checkbox"/> 実験データを適切にグラフに表現することができない。	<input type="checkbox"/> 実験指導書に従い、正しい手順で実験を行うことができる。 <input type="checkbox"/> 実験データを正しい有効数字で表現できる。 <input type="checkbox"/> 実験データを、実験指導書に従って正しく解析し、結論を導くことができる。 <input type="checkbox"/> 実験データを適切にグラフに表現することができる。	<input type="checkbox"/> 正しい手順で実験を行い、正確なデータを得ることができる。 <input type="checkbox"/> 複雑な解析を行った場合でも、正しい有効数字で結果を表現できる。 <input type="checkbox"/> 実験の解析結果についてその背景を考察することができる。 <input type="checkbox"/> 実験データおよびそこから得た結論を適切にグラフを用いて表現することができる。		15%	
2. 実験結果およびその背景にある物理現象について正しく理解し、関連する諸量を計算できる。	<input type="checkbox"/> 実験を行った物理現象について正しく説明できない。	<input type="checkbox"/> 実験を行った物理現象について正しく説明でき、関連する諸量の計算ができる。	<input type="checkbox"/> 実験を行った物理現象について正しく説明でき、応用的な事例について関連する諸量の計算ができる。	35%		
3. 電磁気学の基礎を理解し、代表的な電磁気現象に関して関連法則を用いて電磁気学的諸量を計算できる。(B1-3)	<input type="checkbox"/> 静電場に関する計算ができない。 <input type="checkbox"/> 定常電流に関する計算ができない。 <input type="checkbox"/> 定常電流と磁場に関する計算ができない。	<input type="checkbox"/> 静電場に関する計算ができる。 <input type="checkbox"/> 定常電流に関する計算ができる。 <input type="checkbox"/> 定常電流と磁場に関する計算ができる。	<input type="checkbox"/> 静電場に関する応用的な計算ができる。 <input type="checkbox"/> 定常電流に関する応用的な計算ができる。 <input type="checkbox"/> 定常電流と磁場に関する応用的な計算ができる。	40%		10%